

第 187 回ラドテック研究会講演会

期 日：2024 年 10 月 31 日（木） 13：00～16：40
会 場：早稲田大学 121 号館 コマツ 100 周年記念ホール
主 催：一般社団法人ラドテック研究会
協 賛：一般社団法人近畿化学協会・一般社団法人色材協会・合成樹脂工業協会
一般社団法人日本接着学会・フォトポリマー懇話会
一般社団法人有機エレクトロニクス材料研究会 （予定 順不同）

<プログラム>

敬称略

1) 13：00～13：50（質疑応答含む）

「天然樹脂セラックからの細胞培養材料開発、光応答性の付与」

名古屋工業大学 水野 稔久

セラックは、生体安全性高い天然樹脂として広く産業利用されているが、我々は、僅かな化学修飾を施すことで哺乳類細胞に対する接着性を付与できることを発見した。この修飾に光脱離性を持たせることで、光応答性の付与にも成功した。

2) 13：50～14：40（質疑応答含む）

「小惑星内部で生じたガンマ線が生命の原材料を供給した可能性」

東京工業大学 癸生川 陽子

小惑星に由来する隕石にはアミノ酸などの有機物を含むものがあり、これらが原始地球に生命の原材料を供給したのかもしれない。小惑星内部の放射性核種による放射線を想定した実験から、アミノ酸や糖などの有機物形成について紹介する。

14：40～15：00 休憩

3) 15：00～15：50（質疑応答含む）

「東レのシロキサンコーティング剤と実用化事例」

東レ株式会社 諏訪 充史

スマートフォンや PC の進化には、光学デバイスの性能向上が不可欠である。東レは、その構成材である硬化膜を形成するための各種シロキサンコーティング剤を製品化している。本公演では、それらの実用化事例を紹介する。

4) 15：50～16：40（質疑応答含む）

「紫外線 LED の利用と今後」

日亜化学工業株式会社 山内 繁晴

紫外線の光反応は様々な分野で利用されている。これまで紫外線水銀ランプを光源に使用したものが多かったが、近年 UV-B、UVC 領域の紫外線 LED の進歩により LED の利用が始まっている。利用例を LED の性能ロードマップとともに紹介する。

17：00～18：30 懇親会

※プログラムは変更になる場合がございます。